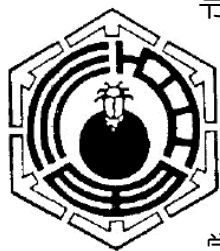


令和4年度 須田小学校だより 令和4年12月2日(金)



須田小学校は、創立150周年を迎えました。



須田っ子 第22号

学校教育目標「進んで心やからだをすこやかにする子」SA・SU・GA・DA

雨の日の友達

校長

FIFAワールドカップカタール2022が11月20日に開幕しました。連日、試合の様子が放送されています。日本はグループEでドイツを破り、森保ジャパンは、評価を一気にあげました。

この「ドーハの歓喜」をもたらした森保一監督の采配は絶賛されました。それまでは、酷評していた人もいましたが、一転した感がありました。

しかし、コスタリカに敗れた後は、またまた一転、采配について非難する声が多くなりました。

ドイツ戦の後を晴れの日、コスタリカ戦の後を雨の日に置き換えると、「雨の日の友達」こそ自分にとっては大切な友達であることが分かります。好調な時は多くの人が周りに集まってきて、声を掛けてくれます。しかし、何かにつまずいてうまくいかなくなると、声を掛けずに離れたり、うれしくない言葉を投げ掛けたりする人も出てきます。

「雨の日の友達」とは晴天から一転、突然の雨に降られた時、そっと傘を差し出してくれる友達のことを言います。

須田小学校のみんなが「雨の日の友達」になれる12月にして、2学期、そして、2022年(令和4年)を締めくくればいいですねという話を全校集会でしました。

この学校だよりが読まれる頃には、森保ジャパンが決勝トーナメント進出を決めていると期待していますが、もしもの場合は、頑張った選手に対して、「雨の日の友達」となれるといいですね。

11/24(木) チューリップの球根植え

ひまわり会の方々などからお手伝いいただき、全校でチューリップの球根植えをしました。ひまわり班ごとに学校の花壇に植えました。各班に地域のボランティアの方々から入っていただき、一緒に活動しました。春にはたくさんの花が咲き、景色も心も彩ってくれると思います。



11/24 (木) 3年生 ポッチャで交流

チューリップの球根植えの後、3年生が、地域の方々とポッチャで交流しました。3年生は、国語でパラリンピックについて学習したことを生かして、ルールなどを説明しながら、ゲームを楽しみました。



11/22 (火) 1, 2年生の育てたさつまいもを給食で

1, 2年生が育てたさつまいもを使った「さつまいもの揚げがらめ」が給食に出されました。1, 2年生だけでなく、全校でおいしくいただきました。



第32回 MOA 児童作品展三条会場

銀賞	6年生	さん	
入選	2年生	さん、	さん
		さん、	さん

第70回たすけあい作文コンクール

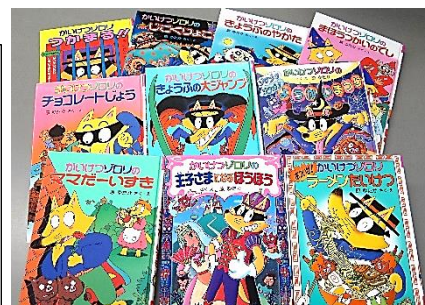
佳作	5年生	さん
佳作	3年生	さん



6年生
「咲きほころあじさい」



地域の方から「わくわく科学ずかん古生代水族館」を寄贈いただきました。また、前須田小学校長からいただいたお金で、かいけつゾロリシリーズを図書館に入れました。ありがとうございました。



「わくわく科学ずかん古生代水族館」
こた(作・絵)、中島 保寿(監修)



かいけつゾロリ
作：原ゆたか 出版社：ポプラ社